



新型コロナウイルス感染症の影響で世界・日本・九州各地で影響が出ています。中でも雇用に関わる問題は多く発生しており、**労働組合の重要性**が改めて**注目**されています！今月は新入社員も入社しているので、改めて組合について解説します。

労働組合って？



会社で働いていると、賃金、労働時間、休日等について改善してほしいことが出てきます。でも、そういう要望を一人で会社に主張しても、なかなか受け入れてもらえるものではありません。

また、みんなが勝手な事を言い合えば、解決できる事柄も解決できなくなってしまいます。

そこで、働く仲間同士で「労働組合」という組織をつくり、働く環境やルールを改善していくために必要な事柄を会社と協議しています。

労働組合は働く者の雇用をしっかりと守り、一人で解決できない事を皆で力を合わせて解決していきます！



労働組合がある	労働組合がない
賃金（給料・ボーナス）労働条件の改訂 春季生活闘争や労働協約改訂交渉で組合と会社が話し合い	会社が一方的に決めて通達
時間外労働の協定 労働組合の代表者が締結	会社の都合のよい人と締結
人員削減や業務効率化などの対応 団体交渉や専門協議会などで組合と会社が話し合い	会社が一方的に決めて通達
貯金や保険の制度 労働金庫からお金を借りたり 共済・団体保険などに加入できる	会社の制度もしくは 民間の商品の利用
従業員の交流 色々な行事があり、レクだけでなく 勉強会や研修会にも参加できる	職場単位での行事が主流

一人では弱くても、みんなが集まれば「力」になる！

